



経済日誌

2025年11月15日～2025年12月14日の主な出来事



11.19 県内観光「顕著な影響ない」
高市首相の台湾有事に関する国会答弁を受け、中国政府が国民に日本への渡航自粛を呼びかけたことを巡り、熊本県の木村知事は19日の定例記者会見で、県内の観光関係で「顕著な影響が出ているとは言えない」と述べた。

11.20 県知事・熊本市長、渋滞解消へ議論
熊本県の木村知事と熊本市の大西市長は20日、熊本都市圏の渋滞解消に向けて意見交換した。一部が開通した熊本西環状道路の効果などについて議論したほか、第2空港線の混雑解消に取り組むことを確認した。

11.24 台湾で企業誘致セミナーを開催
熊本県は24日、台北市で企業誘致セミナーを開いた。TSMCが菊陽町に進出したことを受け、半導体関連企業をさらに呼び込む狙い。産学官が連携する「くまもとサイエンスパーク」構想をアピールした。

11.27 以降は会員専用ページにて公開しております。
ご覧頂くには、入会手続き後、会員専用ページよりアクセスをお願いします。

12.2 法人所得、過去10年で最高
熊本国税局が2日発表した2024事務年度（2024年7月～2025年6月）の法人税申告実績によると、熊本県内法人の申告所得金額は前年度比20.4%増の4,397億円だった。増加は2年ぶりで、過去10年間で最高。

12.4 森林取引、事前届け出を義務化へ
熊本県の木村知事は4日、森林の取引について県への事前届け出を義務化する条例を制定する方針を示した。事前に県が取引を把握することで、購入者に適切な開発や管理を促す狙いがある。

12.9 新水前寺駅の混雑緩和へ快速バス
熊本市は9日、2026年1月13日から1カ月間、平日朝の通勤・通学時間帯に、JR南熊本駅から桜町バスターミナルまで快速バスを走らせる実証実験を行うと発表した。JR新水前寺駅での市電への乗り換え混雑を緩和する。

TSMCが菊陽町で10月に着工した熊本第2工場が事実上中断
TSMCが菊陽町で10月に着工した熊本第2工場が事実上中断している。複数のメディアが報じた。計画しているよりも複数のメ

[ご入会はこちらから](#)

(入力は数分で終わります)

[会員の方ははこちらから](#)